

第4期 中富良野町社会福祉協議会 地域福祉実践ぷらん (平成29年度～平成33年度)

《概要版》

✿ 理念 ✿

このまちで暮らしていく

「他人事を我が事に、なかふ丸ごと」みんなでつながる地域づくり

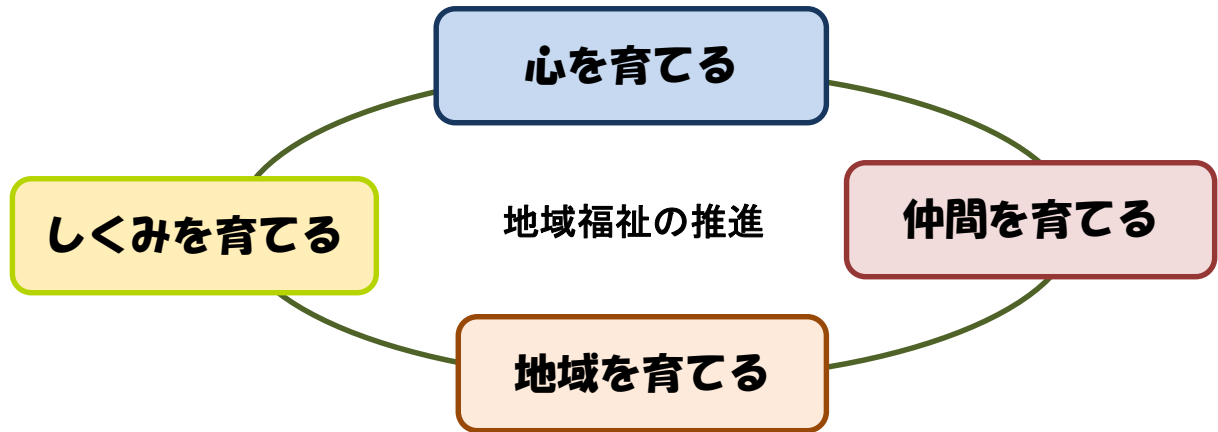
中富良野町社会福祉協議会では、「住民みんなで育てる福祉文化のまちなかふらの」を理念とした「中富良野町地域福祉計画」と連携し、社会福祉協議会としての具体的な推進事業を年次ごとに整理し実践していくための指針として「第4期地域福祉実践ぷらん」を策定するものです。

中富良野町社会福祉協議会の使命は、「誰もが安心して暮らすことのできる地域社会の実現」を目指して住民と共に考え、必要とする事業に取り組んでいきます。



実践ぷらんの展開

実践ぷらんの施策を実現するために、4つの基本目標を視点に、個々の具体的な施策の充実を図るとともに、地域福祉の充実に向けた展開を図ります。



具体的な施策の概要

実践ぷらんの施策を実現するために、4つの基本目標を視点に、個々の具体的な施策の充実を図るとともに、地域福祉の充実に向けた展開を図ります。

1. 地域住民の視点に立った課題の把握と的確な情報提供（心を育てる）

(1) 認知症支援体制の整備

- ①認知症サポーター養成講座



(2) 各種媒体を活用した情報提供の推進

- ①社協だよりの充実
- ②ホームページの充実

(3) ホームページの充実

- ①社会福祉大会の開催
- ②相談窓口の充実



2. 一人ひとりがつながる支えあいのしくみづくりを推進（仲間を育てる）

(1) 地域福祉の担い手としてのボランティア活動の推進

- ① ボランティアセンターの活動支援
- ② ボランティア養成講座の実施

(2) 高齢者が気軽に集える場（サロン）の拡大

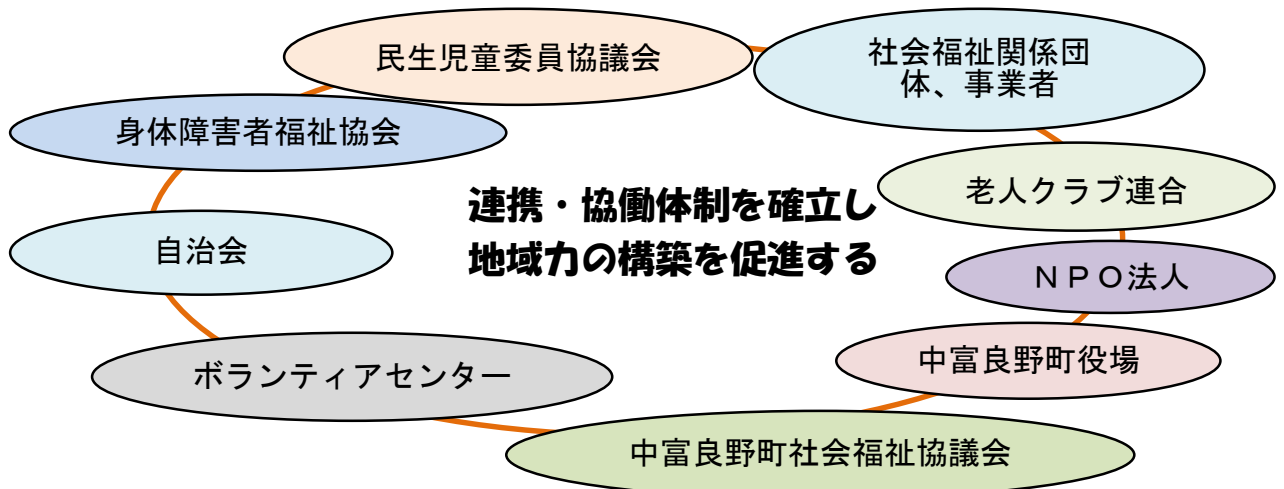
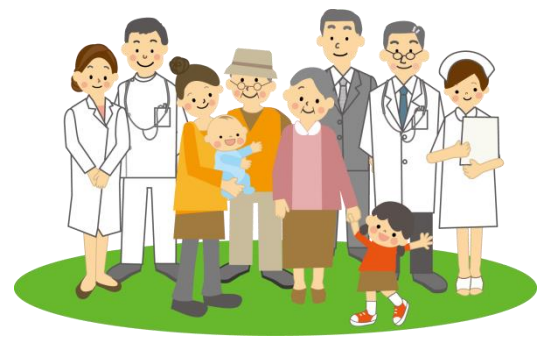
- ① サロン活動支援
- ② 介護予防事業の推進
- ③ 会食サービス



3. 地域住民と共に考え、実践に向けた協働のしくみづくりを推進（地域を育てる）

(1) 地域住民による地域福祉活動の推進

- ① 福祉懇談会の実施
- ② 福祉協力員の設置検討
- ③ 地域包括ケアシステムの整備



4. 地域福祉推進のための改正強化を推進（しくみを育てる）

（1）介護保険サービス事業の推進と拡大

- ①通所介護事業の運営
- ②居宅介護事業の充実と拡大

（2）高齢者の権利擁護の推進を図り、安心して暮らせるようにする

- ①日常生活自立支援事業の実施
- ②成年後見制度の利用啓蒙

（3）在宅福祉サービスの充実を図り、住みやすいまちづくりを推進する

- ①福祉サービスの充実
- ②除雪サービスの充実
- ③障がい者サービスの充実



（4）福祉団体に対する支援と自主運営に向けての支援

- ①各団体の活動充実のため側面的支援

（5）生活支援活動の推進

- ①生活支援活動推進

5. 新たな地域福祉の推進

（1）新たな地域福祉への挑戦

- ①楽しい福祉の推進
- ②攻める福祉の推進

見返りを求めない福祉活動への参加が楽しくなるようなしくみづくりに挑戦します。
社協を始めとした福祉団体等が連携し、新たな福祉事業を積極的に福祉施策として掘り起し、能動的な福祉を展開できないか検討していきます。